

質問書回答

2019年12月9日

「案件名:サモア国気候変動に対する強靱性向上のための大洋州人材能力向上プロジェクト」
 (公示日:2019年11月27日/公示番号:19a00736)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 第3特記仕様書 p8 地域研修コンセプトノート p6	研修実施スケジュール及び研修分野は、企画競争説明書あるいは地域研修コンセプトノートのどちらに沿うべきか(例:2021年3月の研修はジェンダー・環境社会配慮とすべきか、あるいはCNに従ってプロジェクト立案を取り扱うべきか)	研修実施スケジュール及び研修分野は、地域研修コンセプトペーパーに沿って頂くようお願いいたします(尚、地域研修コンセプトペーパーに記載されている2019年11月の研修は既に実施済みで本契約の対象外となります)。
2	企画競争説明書 第3特記仕様書 p8等	研修時間について想定はあるか(午前2時間、午後3時間など)	2019年11月に実施した研修では、9:00-17:00(昼休み1時間含む)で実施しましたので参考して頂くようお願いいたします。
3	企画競争説明書 第3特記仕様書 p5およびp6	地域研修参加者の渡航費、第三国専門家の旅費・謝金等の経費は本契約の範囲外と考えてよいか	地域研修参加者の渡航費、第三国専門家の旅費・謝金等の経費は、本契約の範囲外となります。
4	P5 (6)長期専門家との連携 「～尚、地域研修参加者の渡航に関するアレンジは、長期専門家が実施する。」 (8)第三国専門家の活用 「～なお、長期専門家の渡航に関するアレンジは、長期専門家が実施する。」	地域研修参加者、第三国専門家の渡航費、サモア国内の滞在費(日当・宿泊・交通費等)は本見積りに計上はしないという理解でよろしいでしょうか。 また、見積りに計上する場合、第三国専門家による研修は2～3割との記載がありますが、価格競争に関わる内容となりますので具体的な回数の提示をお願いします。	地域研修参加者、第三国専門家の渡航費及びサモア国内の滞在費(日当・宿泊・交通費等)については、本見積りへの計上は不要です。

通番	当該頁項目	質問	回答
5	P7 (6)プロジェクト運営指導調査 【地域研修の実施に関する業務】	『「運輸インフラ」のうち空港については、我が国環境省が大洋州地域での調査 事業「太平洋島嶼国における適応計画策定に関する支援業務」を実施しており、同調査の成果を地域研修で活用することも予定している。』とご指示いただいておりますが、空港に関しては、JICA 専門家チームからのインプットは不要との理解でよいでしょうか。また、その場合、特に重視される「運輸インフラ」セクターがございましたら、御教示願います。	空港については、環境省調査の成果を活用することを想定していますが、本業務からも何らかのインプットをお願いする可能性はございます。特に重視される「運輸インフラ」セクターについては、貸与資料「地域研修コンセプトノート」をご確認ください。
6	P9 7 成果品 (1)報告書	業務内容、成果品にモニタリングシートに係る記述がないと思いますが、モニタリングシートの作成・提出は不要でしょうか。またその場合、本プロジェクト実施中の評価に関しどのようなかたちで執り行われるのか、御教示願います。	モニタリングシート作成・提出は長期専門家が実施しますので、本業務での対応は不要です。但し、本業務に関連する情報の提供依頼等には、御協力をお願いする可能性があります。本プロジェクト実施中の評価の方法については、特記仕様書 6. (2) をご確認ください。
7	第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 【地域研修の実施に関する業務】 地域研修スケジュールについて(8 ページ)	企画競争説明書と貸与資料にあります「研修コンセプトノート」(P. 6)に記載の研修の順序と日程が異なりますが、どちらが正しいかご教示願います。	研修の順序と日程は、研修コンセプトノートに沿って頂くようお願いいたします(但し、研修コンセプトノートに記載されている 2019 年 11 月の研修は既に実施済みのため本契約の対象外となります)。
8	第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 【地域研修の実施に関する業務】 地域研修スケジュールについて(8 ページ)	研修項目について、企画競争説明書では、防災(disaster prevention)となっていますが、コンセプトノートでは disaster risk reduction (災害リスク低減)と記載があります。同義と捉えて良いか確認をいただけますと幸いです。	同義と捉えて頂いて問題ありません。

以上